



九州商工会議

所連合会の総会

に合わせて唐津

市を訪れたアク

サ生命保険の安

淵聖司社長兼CEO

(67)。商議所と連携して

中小企業の共済制度を引

き受けており、「健康経

営を柱に共済制度をより

広めていきたい」と語る。

同社は、商議所を母体

に1934年に設立され

た企業福利のパイオニア

「日本団体生命」を統合。

全国の99%に当たる51

1商議所の共済制度を担

い、県内でも全8商議所

の会員企業を支える。

健康経営は、企業が従

安淵 聖司さん(67) アクサ生命保険社長

業員の健康を気遣い、体
や心が元気になることで
働きがいや生産性が高ま
り長く働いてもらえるこ
とを目指す。アンケート
を基に従業員の食事や運
動、メンタルヘルスの状
況などを分析し、改善策
を提案している。

県内で経済産業省の
「健康経営優良法人」に
認定された75社のうち28
社を同社が支援。健康経
営で生産性が高まれば人
手不足対策の一部解消に
つながり、採用面でも有
利になるという。

収入や貯蓄を基に将来
をシミュレーションする
ライフマネジメントも無
料で提供し「人生を考え
るお手伝いをしたい」。

「健康経営」柱、企業元気に



いち早くリモート営業体
制を構築し顧客をサポート。
2020年から3年
連続で新規契約数を伸ば
している。コロナで人生
設計を考える人が増えた
ことも要因という。

ノウハウを生かし、今年
は県内二つの高校で金融
経済教育の出前授業も行
う予定だ。「経済が上向
いている佐賀に協力でき
ることをいろいろと考え
ていきたい」と語る。兵
庫県出身。(北島郁男)